

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	ラチスシェル屋根構造設計指針小委員会		主 査 名：中澤祥二 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：竹内 徹
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、鋼製部材で組立てられたライズを有する屋根構造を対象とし、鋼構造諸規準でカバーされないこの種の構造特有の座屈性状および地震応答性状に対応した設計手法の指針を刊行することを目的としている。2 年間を通して執筆並びに査読の対応、修正を行うとともに、出版や講習会を行う。</p> <p>初年度：『ラチスシェル屋根構造設計指針・同解説』の作成を終え、運営委員会および本委員会の査読対応および本文の修正を行う。</p> <p>2 年度：『ラチスシェル屋根構造設計指針・同解説』の修正および出版準備を行うとともに、講習会を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：中澤祥二 (豊橋技術科学大学) 幹事：松本幸大 (豊橋技術科学大学) 委員：加藤史郎 (豊橋技術科学大学), 小河利行 (東京工業大学), 藤本益美 (大阪市立大学), 竹内徹 (東京工業大学), 山下哲郎 (工学院大学), 立道郁生 (明星大学), 川口健一 (東京大学), 大家貴徳 (巴コーポレーション)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. ラチスシェル屋根構造設計指針
講習会	1. 講習会 「ラチスシェル屋根構造設計指針」 参加者数：東京 145 名・大阪 57 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 『ラチスシェル屋根構造設計指針』の出版を行い、東京・大阪の 2 会場で指針に関する講習会を行うことができた。</p> <p>2. 活動計画を順調に達成したと考えられる。</p>
委員会活動の問題点 ・ 課題	<p>1. 本小委員会は本年度で廃止されるが最新の知見を取り入れた指針の改定は今後も継続的に進める必要がある。</p> <p>2. より多くの技術者に本指針を利用してもらうためには、設計例の充実が不可欠であると考えられる。</p>